

河川基金研究成果発表会 発表者リスト セッションA

発表番号	所属	役職	発表者	助成事業名
A-01	東京理科大学	助教	片岡 智哉	東京湾流入河川河岸におけるマイクロプラスチック堆積量のモデリングとマッピング
A-02	環境防災総合政策研究機構 環境・防災研究所	所長 研究員	藤井 敏嗣 代理: 作間 敦	足立区第18地区町会自治会における水害に備えたコミュニティタイムライン協働構築
A-03	日本河川協会	会長 参事	虫明 功臣 代理: 佐藤 節夫	川や水の活動団体調査
A-04	東京大学大学院	学生	山田 真史	流域内部における水害リスクの地理的偏在の定量的把握と地形・地質的要因の分析
A-05	首都大学東京	准教授	横山 勝英	都市域の連結感潮河道における塩水遡上および水質輸送特性
A-06	宇都宮大学	教授	池田 裕一	鬼怒川の礫河原再生事業地点における大規模出水後の植生繁茂状況に関する研究
A-07	神戸市立工業高等専門学校	准教授	宇野 宏司 <欠席>	歴史的災害継承施設の空間分布と浸水リスクの検証とソフト防災対策への適用
A-08	風土工学デザイン研究所	理事長、環境 防災研究所長	竹林 征三	各地の河川災害の宿命と治水技術の歴史に関する講演(主として学生一般向け)
A-09	埼玉大学大学院	学生	五十嵐 善哉	河川遡上津波による氾濫の減災に資する土地利用に関する研究
A-10	信州大学	教授	平林 公男	河川中流域に出現頻度の高い新たなタイプの淵から羽化してくるカゲロウ目昆虫の個体群動態
A-11	埼玉大学大学院	教授	田中 規夫	荒川中流部における洪水氾濫と避難特性の変遷にもとづく今後の減災対策の研究
A-12	一般社団法人 日本大ダム会議	会長 事務局長	柳川 城二 代理: 小金沢 彰	ダムの魅力を引き出す広報による地域活性化に関する研究
A-13	埼玉大学大学院	助教	三小田 憲史	下水放流水に由来する蛍光性溶存有機物の都市河川における環境動態解析
A-14	徳島大学大学院	教授 准教授	鎌田 磨人 代理: 丹羽 英之	沖縄本島億首川マングローブ林の簡便な健康診断手法の構築
A-15	東京大学	特任講師	齋藤 正徳	UAVを活用した河川管理の高度化
A-16	特定非営利活動法人 日本水フォーラム	代表理事・ 事務局長 マネージャー	竹村 公太郎 代理: 桑原 清子	流域における関係者連携、特に「民力」の重要性に関するアウトリーチ活動
A-17	首都大学東京 (現)一般財団法人 電力中央研究所	助教主任研究 員	村中 洋介	滋賀県流域治水の推進に関する条例の研究
A-18	茨城大学	教授	黒田 久雄	霞ヶ浦湖岸ハス田からの流出負荷量抑制対策のための基本的研究
A-19	関東学院大学	講師	田林 雄	新しい写真測量技法を用いた水中バイオマスの高精度測定技術の構築
A-20	神戸大学大学院	日本学術振興会 特別研究員PD	板倉 光 <欠席>	ニホンウナギとオオウナギの河川内分布機構の解明と保全に関する研究
A-21	国立研究開発法人 土木研究所	研究員	鈴木 裕識	カーボンナノマテリアルの河川環境中における汚染実態調査と水処理技術への応用に関する研究

河川基金研究成果発表会 発表者リスト セッションA

発表番号	所属	役職	発表者	助成事業名
A-22	河川文化研究会	代表	辻本 哲郎	河川の計画から維持管理さらに水防・避難誘導と連動した河川技術体系の構築
A-23	東京大学大学院	准教授	知花 武佳	統廃合前の小学校近傍における川と人との関わりの解明
A-24	国立環境研究所 現)株式会社 建設環境研究所 環境防災部 水環境室	研究員	三崎 貴弘	重金属が河川底生動物群集に及ぼす影響評価
A-25	筑波大学	教授	武若 聡	天竜川の河口砂州フラッシュ発生の確率的評価
A-26	中央大学	教授	谷下 雅義	「多摩から江戸・東京をつなぐ水循環 社の保全と再生」第2回シンポジウムの開催
A-27	東洋大学 現)国立研究開発法人 産業技術総合研究所	主任研究員	岩崎 雄一	渡良瀬川における重金属濃度と底生動物相の時空間的变化
A-28	東京大学大学院	教授	古米 弘明	将来気象データを用いた印旛沼流入河川の水温と熱量の季節変化に関する検討
A-29	一般財団法人 電力中央研究所	主任研究員	鈴木 準平	河川底生昆虫のストレス応答を用いた環境評価手法の提案
A-30	京都府立桂高等学校	教諭	片山 一平 〈欠席〉	リン酸マグネシウムアンモニウム(MAP)を活用した革新的な堤防維持管理技術の開発
A-31	高知大学	准教授	張 浩	四万十川流域における沈下橋の防災と維持管理技術の開発に関する研究
A-32	東京大学大学院	助教	曾我 昌史	河川環境が持つ文化的生態系サービスの評価と規定要因の解明: 景観生態学と環境心理学によるアプローチ

河川基金研究成果発表会 発表者リスト セッションB

発表番号	所属	役職	発表者	助成事業名
B-01	国立研究開発法人 土木研究所 自然共生研究センター	専門研究員	末吉 正尚	ダム下流で改善すべき環境要因の優先順位付け
B-02	土木学会 堤防研究小委員会	委員長	前田 健一	河川堤防の耐高水・耐震安全性評価技術の向上
B-03	南九州大学	教授	平岡 直樹	特殊堤防「畳堤」の歴史遺産としての保存と水防活動やまちづくりの象徴としての機能の研究
B-04	新潟大学大学院	学生	小黑 環 〈欠席〉	現在と過去の河川環境と遺伝学的分析から絶滅危惧種リュウキュウアユのメタ個体群構造を解明する
B-05	群馬大学大学院	教授	清水 義彦	大規模洪水による河道応答特性を踏まえた複列砂州河川の河道設計に関する研究
B-06	市川学園 市川高等学校	講師	中島 哲人	高校化学部による水質調査と硝酸イオンの吸着に関する研究
B-07	北見工業大学	助教	川尻 峻三	記録的降雨によって常呂川で発生した噴砂の地盤工学的な発生機構の解明と発生条件の整理
B-08	岐阜大学	教授	神谷 浩二	土の間隙構造からみた河川堤防の内部浸食メカニズムとその安定性判別法
B-09	国立研究開発法人 土木研究所	専門研究員	小野田 幸生	アユの体サイズを加味した石礫の露出高に対する選択性に基づく堆積土砂量の許容値の詳細検討
B-10	新潟大学	助教	飯田 碧 〈欠席〉	佐渡島の多様な河川環境と魚類相の関係: 通し回遊魚を指標として
B-11	京都大学	准教授 助教	山上 路生 代理: 岡本 隆明	河畔域を活用した環境配慮型流木捕捉システムの開発
B-12	大阪府立今宮工科高等学校	生徒 教諭	北川 裕生 三浦 靖弘	底生動物の消化管内酵素活性から生息場所底質の有機物量を評価する
B-13	京都大学 防災研究所水資源環境研究センター	准教授 学生	竹門 康弘 代理: 高橋 真司	ダム下流の濁水低減に果たす砂州地形の役割に関する現地調査
B-14	京都大学大学院工学研究科附属 流域圏総合環境質研究センター	特定助教 学生	井原 賢 代理: 山口 武志	河川の衛生学的安全性へ与える降雨時の都市排水の影響
B-15	摂南大学	准教授	石田 裕子	巨椋池を活用した淀川流域の治水手法と生態系創出に関する研究
B-16	京都大学大学院	学生	雪岡 聖	琵琶湖流入河川におけるマイクロプラスチックの負荷源の推定および含有微量有害汚染物質の挙動調査
B-17	神戸大学大学院	教授	中山 恵介	気候変動への適応に向けた大規模出水がダム・貯水池における治水・利水に与える影響評価モデルの作成
B-18	滋賀県立大学	教授	須戸 幹	畑地、果樹園、転作田に由来する農薬の河川水における残留リスク評価と浄水過程におけるリスク軽減対策
B-19	京都大学	助教	五味 良太 〈欠席〉	下水処理水および病院排水中の薬剤耐性大腸菌の病原性の解明
B-20	山口大学大学院	准教授	赤松 良久	ドローンを用いたダム貯水池環境モニタリングシステムの開発とその適用
B-21	山県市立高富中学校 現) 鷺谷高校	生徒 教諭	三宅 遥香 福田 英治〈欠席〉	守れ！ ふるさとのヒダサンショウウオ

河川基金研究成果発表会 発表者リスト セッションB

発表番号	所属	役職	発表者	助成事業名
B-22	九州大学大学院	教授	矢野 真一郎	矢部川における石橋群の影響を考慮した包括的な流木災害リスク評価
B-23	近畿大学	准教授	松井 一彰	下水越流を通じて都市河川に流入する薬剤耐性遺伝子の動態解明
B-24	岐阜大学	准教授	原田 守啓	山間地河道の河川地形を保全・復元するための改修手法～河岸の粗度に着目して～
B-25	応用生態工学会	会長	江崎 保男	不確実性を増す将来気候下での河川順応的管理ーアジアにおける洪水リスク管理と環境保全ー
		教授	代理: 渡辺 幸三	
B-26	京都大学大学院	助教	中谷 加奈	観測データを活用した土石流流量の推定手法に関する研究
B-27	東北工業大学	教授	山田 一裕	被災した北上川河口ヨシ原の移植適地の評価
B-28	岡山理科大学附属高等学校	生徒	堀 明日香	成羽川流域の絶滅危惧種ナガバヤクシソウの分布調査
		生徒	藤川 綾弥	
		教諭	工藤 成司	
B-29	京都大学	准教授	佐山 敬洋	モバイルマッピングシステムによる浸水深分布計測に関する研究
		学生	代理: 松本 紘治	
B-30	富山県立大学	学生	金 俊	合流式下水道からの雨天時越流水の環境影響評価
B-31	山梨大学	准教授	岩田 智也	大河川の栄養塩ダイナミクス:ドリフト法を用いたスパイラルメトリクスの河川間比較
B-32	神戸大学大学院	教授	田中丸 治哉	ため池の事前放流による雨水貯留容量の確保に関する研究
B-33	神戸市立工業高等専門学校	准教授	高田 知紀	河川災害リスクの低減に向けた雨水浸透型緑地の持続的管理に関する研究
B-34	公益社団法人 土木学会 2017年九州北部豪雨災害調査団	教授 准教授	島谷 幸宏 代理: 田井 明	平成29年7月九州北部豪雨災害調査

河川基金研究成果発表会 発表者リスト セッションC

発表番号	所属	役職	発表者	助成事業名
C-01	北海道大学大学院	准教授	小泉 逸郎	攪乱強度の空間変異が河川生物群集の安定性に及ぼす影響:北海道に押し寄せた記録的台風の事例
C-02	佐賀大学	准教授	末次 大輔	感潮河川の環境保全と堤防強化のための高含水比浚渫粘土の利用に関する研究
C-03	秋田大学	教授	川村 教一	観察力・思考力・表現力を高めるアクティブ・ラーニング河川教育教材の開発
C-04	北海道大学大学院	特任准教授	久加 朋子	2016北海道豪雨災害後の裸地砂州への樹木侵入プロセス検討
C-05	弘前大学	教授 研究機関 研究員	東 信行 代理:工藤 誠也	再開発ダム建設前後の河川生態系物質循環の変化
C-06	北海道大学大学院	教授	清水 康行	2016年北海道豪雨災害における突発的土砂輸送に伴う大規模流路変動特性
C-07	北海道北見北斗高等学校	生徒 教諭	平野 文 名苗 颯治	降雨時を主とした常呂川の水質変動要因の究明と河畔土地利用が水質変動に与える影響について
C-08	北海道大学大学院	助教	白崎 伸隆	PMA-PCR法による水道原水河川における感染性を有する病原ウイルスの存在実態の把握
C-09	弘前大学	研究機関 研究員	笠原 里恵	外来魚コクチバスの増加が小型魚食性鳥類カワセミの繁殖に与える影響—10年前との比較
C-10	北見工業大学	准教授	川口 貴之	河川堤防の越水破堤に関する土質構成の違いによる遅延・促進メカニズムの解明
C-11	佐賀大学	教授	大串 浩一郎	佐賀市十間堀川の利活用に向けた水理学的検討
C-12	国立高等専門学校機構 香川高等専門学校	講師	高橋 直己	簡易魚道を用いたアユの遡上環境の改善
C-13	山口大学大学院	特命助教	乾 隆帝	環境DNAを用いたアユ産卵場モニタリング手法の構築と好適産卵環境の把握
C-14	東北学院大学	助教	三戸部 佑太 <欠席>	2016年福島県沖地震津波による河口地形変化およびその漂砂環境への影響
C-15	東北大学大学院	准教授	小森 大輔	2016年8月東北豪雨における流木発生メカニズムの解明
C-16	国立高等専門学校機構 高知工業高等専門学校	准教授	岡田 将治	砂州の掘削・置き土によるアユの産卵場形成への効果に関する検証
C-17	京都大学大学院 地球環境学堂	准教授 学生	田中 周平 代理:雪岡 聖	河岸植生へのヤナギ類侵入防除を目的とした基盤地盤高の設計と植生遷移に関する研究
C-18	九州大学	准教授	田井 明	河口干潟の短周期の地盤変化に対する生態系応答の解明
C-19	佐賀大学	教授	山西 博幸	陸域負荷受水空間としての河川感潮域の機能とその管理に関する研究
C-20	岡山大学	准教授	吉田 圭介	緑色レーザーを併用した航空測深(ALB)の河道物理探査への応用
C-21	琉球大学	准教授 准教授	神谷 大介 代理:赤松 良久	AR(拡張現実)技術と3D模型による河川流域環境の見える化システムの開発

河川基金研究成果発表会 発表者リスト セッションC

発表番号	所属	役職	発表者	助成事業名
C-22	琉球大学	特命研究員	藤本 真悟	国内外来魚がメダカの地域個体群の遺伝的多様性に与える影響評価
C-23	山口大学大学院	准教授	山本 浩一	白川における濁度に対する平成28年熊本地震の影響に関する研究
C-24	広島市立沼田高等学校	教諭	上田 光伸	環境分析を利用した太田川におけるサツキマスの遡上状況調査の試み
C-25	埼玉大学	助教	古里 栄一	ダム下流の川づくりに資する貯水池水質保全対策の高度化－河床微細付着物と貯水池内一次生産の関係に対する曝気循環対策の影響－
C-26	山口大学大学院	教授	山本 晴彦	宮崎県北部の北川における霞堤の洪水軽減効果に関する研究
C-27	北九州市立大学	准教授	近藤 卓也	アメリカにおける洪水対策と損害賠償
C-28	鳥取大学	准教授	岡 真理子	河道内樹木の生育抑制による治水安全の確保
C-29	熊本大学	教授 学生	辻本 剛三 代理: 田畑 健吾	白川河口域における流出土砂量の評価と地形変動の関係
C-30	島根大学	助教	吉岡 秀和	河床付着藻類の急激な状態遷移に悩まされる河川環境の評価・予測・制御
C-31	独立行政法人 国立高等専門学校機構 阿南工業高等専門学校	准教授	大田 直友	那賀川河口代償干潟における底生生物加入・回復過程の中期モニタリング調査
C-32	北海道大学 現) 富山大学	教授	木村 一郎	出水時における流木挙動の解明とその予測技術の開発
C-33	九州大学	学術研究員	田中 亘	九州の河川を対象とした河川合流部における河川地形の成因と生物多様性に関する研究
C-34	応用生態工学会九州北部豪雨災害調査団	教授	島谷 幸宏	応用生態工学会九州北部豪雨災害調査団